

志教育の視点	☑かかわる ・ ☑もとめる ・ ☑はたす
--------	----------------------

活動名	利府学講座
教科・領域等	総合的な探究の時間
活動学年等	1年次
ねらい	学校生活における身近な問題点を取り上げることで、観察力や洞察力を養う。

【実践内容】

〔志教育の視点〕

探究的な学習を通して、自ら学び、自ら考え、主体的に判断し問題を解決する力を養うとともに、地域や学校の特色や生徒の特性等に応じて創造力や協調性を育みながら、主体的に進路について考えさせる。

〔活動内容〕

「利府学」として利府町の概要を学ぶとともに、グループごとに利府町の将来像を「まち」「しごと」「ひと」の観点から考えることで、課題解決の方法を学ぶ。

〔展開〕（10時間相当）

- ① 「探究活動講演会」 リクルート社による探究活動の講演会
- ② 「利府町役場職員による講話」探究活動を実施するにあたり、利府町の概要を知る。
- ③ 「テーマ設定1」 グループごとにテーマを設定する。
- ④ 「テーマ設定2」 グループごとにテーマを設定する。
- ⑤ 「情報収集1」 グループごとに設定したテーマに沿って情報収集を行う。
- ⑥ 「情報収集2」 グループごとに設定したテーマに沿って情報収集を行う。
- ⑦ 「整理・分析1」 グループごとに情報収集した内容の整理・分析を行う。
- ⑧ 「整理・分析2」 グループごとに情報収集した内容の整理・分析を行う。
- ⑨ 「まとめ・表現1」 グループごとに整理・分析した結果をまとめ、発表する。
- ⑩ 「まとめ・表現2」 グループごとに整理・分析した結果をまとめ、発表する。

総合的な探究の時間を活用し、地域社会に関心を持ち、地域社会の課題を身近なこととして考える取り組みを行っている。利府町長に講話していただき、利府町の概要や利府町の抱える問題などについて学び、利府町をよりよくするプランをグループごとに検討し発表を行う。発表会には利府町の方々にも参加していただき、批評をいただくことで、課題解決の方法を身につけることを目指している。

1年次の探究学習以外にも、生徒会を中心に、「十符っ子ブラザーシップ」として利府町の小中学校と交流し、あいさつ運動やエコキャップ運動、いじめをなくす運動などの実施や、運動部が中心となってスポーツの楽しさを伝える「スポーツ交流」、町長と運動部部長との懇談会も実施され、学校全体で町の学校と交流し、よりよい町づくりに貢献する取り組みが行われている。地域との連携を通して、社会の中での自己の役割や特性を把握し、自らの価値観や自らを生かす方法について考える機会となっている。

発表会での様子

